

ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

○冬期特別講習 2022 について ○春号の「のぞいてみよう！」

○展示会アンケート「2 コマまんが」入選結果発表

○「まんが入門」、「点描画の入門」講座作品 ほか

2023

☆ 春 ☆

季号

RIBBON HOUSE



中2女子
「鮮やかなポインセチア」

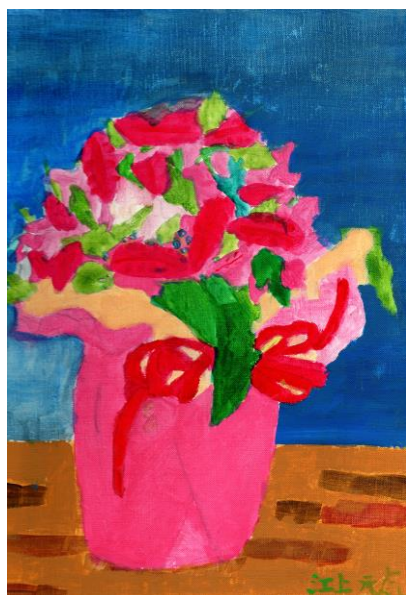


中2女子
「赤いお花」



一般コース男性
「愛情」

Sige-ji



冬期講習 C コース
小5男子「ポインセチア」



冬期講習 C コース
小6女子「さわやか」

Yui



冬期講習 C コース
小6女子「シクラメン」

Milwa

代表 岩田 美香

リボンハウス絵画教室を平成元年2月28日に真駒内曙団地集会所で開講式をしてから、今年で満34年となります。フリーペーパー「ぱすてるリボン」も平成17年3月に創刊してから18年間発行されて頂いており、今号で166号となりました。今年も春、夏、秋、冬（展示会特別）各号を発行する予定です。リボンハウス絵画教室のホームページではカラーでご覧いただけます。これからもご愛読賜りますようお願い申し上げます。

ご入学・ご進学おめでとうございます

～小学校ご入学～
6名

～中学校ご入学～
15名

～高校ご進学～
3名

～大学ご進学～
3名

個人情報につき、お名前様の掲載を差し控えさせていただきました。

春期特別講習2023

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。詳しくは各コースのご案内プリント、HPをご覧ください。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 2023年3月24日（金）～4月5日（水）（コースにより期間が違います。ご確認ください）

- Aコース「2才、3才児60分・新年少組90分・園児150分コース・小学生自由研究150分コース」（3/24～4/5 開講）
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」（3/24～4/5 開講）
 - ☆ずこうのきほん（新年少組90分～新小学4年生）
 - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（新小学3年生～新小学6年生）
 - ☆美術ステップアップコース
- Cコース「中学美術科授業対策コース（170分）」（3/24～4/5 開講）
（岩田講師クラス）（新小学5年生～新中学3年生対象）
- Dコース「芸術コース（180分）」（3/24～4/5 開講）（岩田講師クラス）（高校生以上対象）
- Sコース「受験・特別コース」（3/24～4/5 開講）
- まんが入門コース（新小学3年生～大人の方対象）（3/26～4/16 開講）
 - ☆ステップ1「4コマまんが入門90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門120分コース」
 - ☆まんがスキルアップ120分コース（ステップ2を修了された方）
- 点描画の入門コース120分（小学生90分）（新小学1年生以上対象）（3/24～4/9 開講）（小学生は4回以上）
 - ☆おためしコース（中学生のみ対象）（2回） ☆入門コース（3～5回）
 - ☆応用コース（3～5回） ☆発展コース（3～5回）

申込み受付 春期特別講習中も受講をお申込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込み先・お問い合わせ TEL 011-232-6715 FAX 011-232-6715
（※教室が閉室の際はFAXが繋がりません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）
MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp

時間 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習 2022

ご参加ありがとうございました

2022年12月27日(火)～2023年1月17日(火)
までの期間、大通教室にて冬期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして、誠にありがとうございました。

Aコース「2、3才児60分・年少組90分・園児150分・小学生自由研究150分コース」

(講師：笹木 香里)

幼児小学生コース講師の笹木です。今期の冬期講習では、ご受講頂き有難うございました。Aコースでは十二支の置物や、張り子を利用して作る吊るし飾りなどの制作品がありました。生徒さんはどの作品も自由な発想でのびのびと作っていました。真剣な眼差しで指先での作業に打ち込んでいる姿はまるで職人さんのようです。完成した作品を嬉しそうに持ち帰る様子にこちらも嬉しくなりました。また春期講習もご受講お待ちしております！

Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

(講師：伊藤 真澄)

すこうの基本では、4色の絵の具のみで混色し12色を作りました。絵の具と水分量のバランスを学んでもらうのに、にじみ、ぼかし、グラデーションなどの技法を使って葡萄の実を描き、切り貼りして一つの作品に仕上げました。風景画、花の絵では全体の構図の決め方、余白の取り方など大まかに形を捉えてから細部を描くこと、水彩の技法を踏まえての着色をしてもらいました。デッサンでは、鉛筆の濃淡の違い、鉛筆の走らせ方、光と影によって出来る明暗の変化から立体に見せる、質感を捉えるなどの事を学んでいただきました。これらの体験を今後にも生かしていただけると嬉しいです。

Cコース「中学生からの美術の基本コース」 Dコース「油彩・水彩・デッサンコース」

(講師：岩田 美香)

Cコースには小学5年生から中学3年生までが、Dコースには大人の生徒さんがご参加してくださり、油彩画、水彩画、デッサン、デザイン、アキア絵具制作、水墨画等多岐にわたって毎回制作しました。それぞれが個性、創造性を磨いて完成度の高い作品に仕上げてくださいました。特に「人物クロッキー」では、毎回熱気にあふれて、最終回での5分間チャレンジでは全員がしっかりと完成することが出来ました。

新型コロナの感染予防対策に取り組んで受講していただきましてありがとうございました。春期講習2023でもたくさんのご参加をお待ちしております。

Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田 美香)

高校3年生は既に合格が決まっておりましたので、進学後に向けてスキルアップをしました。

高校1年生や中学3年生は、デッサン、水彩、デザインの基本から応用までを学びました。更にC・Dコースとの合同制作「人物クロッキー」では、実力を発揮して完成度の高い作品に仕上げてくださいました。春期講習2023にも是非参加してどんどん才能を伸ばしていただきたいと思います。

まんが入門コース

(講師：笹木 香里)

まんが入門コース担当講師の笹木です。今期は小学生のご受講に加え、大人の方にもお申し込み頂きました。プランクのある生徒さんでしたが、お会いしなかった間にたくさん絵の勉強をされたのだなあと成長ぶりに驚きました。

枠線の形が決まっている4コマ漫画から1ステップ上がり、不規則なコマ割りを扱うストーリー形式の漫画制作に取り組みました。どんなことも吸収しようという熱心な姿勢に答えようこちらも指導に熱が入りました。小学生の受講生の方も、限られた時間の中でアイデアをまとめ、原稿用紙に描き起こしていくという大仕事を成し遂げてくれました。是非春号で力作を御覧ください！まんが入門コースはまた春期コースでもお待ちしております。

点描画の入門コース

(講師：佐藤 香織)

点描画講習担当の佐藤です。こちらの講習は通常レッスン時に同じ教室で行われることがあるのですが、以前行った講習の様子を見て興味を抱かれた通常レッスンにも通われている生徒さんが今回受講してくださったり、今期からウォーミングアップの内容を少し変更したりとちょっとずつですが今までの積み重ねがあったおかげで変わってきています。改めて今まで受講して下さった生徒さん達に感謝の思いです。おなじみのりんごや、りんごから着想を得た空想画、ショットグラス、雪の結晶、恐竜にフクロウなどなど今回はますます多様な点描画が集結し、どれも見たえのある力作ぞろいでした。この度もご受講とステキな点描画をありがとうございました！是非、表現の引き出しのひとつに加えて頂けると幸いです。

Ribbon House



春号の「のぞいてみよう！」

◆幼児・小学生コース (講師：佐藤 香織)

クリスマス展示会を終え、幼児小学生コースではお正月飾り作りや節分やお雛様などの季節のイベントに向けての工作や、静物画を描く等のゆったりしたレッスンをしております。そんな中、じわじわとアースデイやさくらまつりなどのコンクール画の応募が来始めました。また1年が始まったな～という感じがします。生徒さん方、今年はどんな作品を作ってくださいのか2023年も楽しみです。

◆一般コース (講師：岩田 美香)

新年は、恒例のシクラメンやポインセチアの水彩画からスタートしました。色鮮やかな作品が教室に並びました。また描き初めとして「人物クロッキー」を火曜、土曜、日曜レッスンにサプライズで行いました。小学5年生から大人の生徒さんまでが参加して、様々なポーズを短時間で描きました。新年早々に熱気に溢れたレッスンとなりました。今年も個性と創造性を磨いてアートな一年にしてください。新年度からまた宜しくお願いします。

◆受験・特別コース (講師：岩田 美香)

冬期講習2022終了後は、高校1年生のみとなりましたので、スキルアップやコンクールの制作を行いました。一つのテーマにそって、デッサン、水彩画、デザインを制作し、個性と創造性、集中力を磨いていただきました。新年度からは、更に基礎編と応用編でレベルアップしていただきます。只今受験・特別コースのご入会を募集しております。学年にかかわらずご入会いただけます。美術系に進学、あるいは様々なアートをじっくりと学びたい方にオススメです。皆様のご参加をお待ちしております。

ティーチャーズ Teachers



～春号のテーマ～

◆ギリギリからの卒業 (講師：佐藤 香織)

毎年卓上カレンダーを作っては販売したり人に配ったりしています。というのも何年も前に卓上カレンダー用のケースを大量注文してしまい(200個程)それを使い切ることを目標にしているからです。いつからか毎年年末ギリギリの完成になってしまうようになりました。なので今年こそはギリギリからの卒業をしたいなと思っています。昔は宿題も余裕を持って終わらせるタイプだったのに…。

◆アビターレ・ティサービスレッスン

(講師：岩田 美香)

新年はシクラメンやラナンキュラス、フリージア、猫柳等春の花を中心に透明水彩絵具で描いていただきました。獅子舞も描き、教室内が新年の楽しい雰囲気になりました。昨年から会場のアビターレ様がモチーフをご用意してくださっており、毎回私も楽しみにしております。今年も一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

◆テイケアクリニックレッスン

(講師：岩田 美香)

新年は、恒例のカルタ制作とカルタ大会からスタートしました。大人の方々の手作りカルタは、絵札も読み札も個性的でそれぞれの感性が良く出ており、毎年楽しみにしているレッスンです。完成したカルタは、12月に行う「クリスマス展示会2023」で展示させていただく予定です。

2月から本格的に静物画やイラスト制作をスタートしました。今年もたくさんのご参加をいただけたらと願っております。新型コロナにより3年続きで中止となりました写生会や道立近代美術館鑑賞ツアーを今年こそは行いたいです。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◆クラーク高等学院美術デザイン授業

(講師：岩田 美香)

新年最初の授業は、「点描画の入門」をしました。基本的な点描の打ち方を学んだ後に基本編の「リンゴの点描画」をしました。初めての制作にも関わらずレベルの高い作品がいくつも完成しました。3年生は1月25日が最後の授業となりました。1年生から3年生全員に一年間の授業の感想をアンケートに記入していただきました。様々な思いで授業に参加して下さったことがわかりました。私も更に絵画・造形の研究をしていきたいと強く思いました。3年生には、学んだことを社会で是非生かしていただけたらと願っております。2月は紙ねんどでおひな様制作をしました。皆さん個性豊かに仕上げてくださりました。

◆三日坊主からの卒業 (講師：笹木 香里)

自分でも呆れてしまうくらい新しいことを始めては飽きてやめてしまう性格です。

3年前の夏、コロナ感染拡大で外出自粛が続いていた頃に自宅でできるフィットネスに目覚め、ヨガマットを購入して動画サイトを観ながら筋トレやヨガを始めましたがそれも冬には運動のペースが落ちていきパタリとやめてしまいました。そして数ヶ月空いて思い出したように再開しての繰り返しでした。3度めの正直で今年こそは1年間習慣化できるように頑張りたいです。

◇私の卒業

(講師：森谷 美友)

私の今年の目標は「姿勢改善・猫背卒業！」です。小学生の頃から姿勢が悪く、母や学校の先生にまで言われてしまうほどでした。昔から何度も猫背を治そうと道具を使ったり、筋トレをしたりしてきましたが治すことはできませんでした。しかし最近、デッサンをしている時に友達に「デッサンのときはとても姿勢がいいね」と褒められました。姿勢がいいと褒められたのは初めてのことであったので衝撃でした。その出来事が起きてからなぜか意識的に姿勢を正すことが増えました。私は完全に褒められて伸びるタイプだったのです。今年も継続して姿勢を正して猫背から卒業したいです。

◇私の卒業

(講師：山内 裕美子)

私は一昨年、十代を卒業し、今年で22歳になります。が、あまり実感がありません…。子どもの頃は自分の年齢と自覚年齢が一致していたのですが、最近は実際の年齢に自覚年齢が追いついていないような感じがします。私は昔から実年齢よりも幼く見られることが多く、小学生の頃は幼稚園児、高校生の頃は中学生、去年大学3年生の頃は未だに初対面の方から高校生に間違えられていました。自分でも、もう21歳なんだ、と思うと、昔想像していた21歳とは程遠くて自分の幼さが際立ってしまいます。大学に入ってからはいよいよ一層周りが大人っぽく見えて、自分が幼く見られるのがコンプレックスでした。しかし、全く悪気なくむしろ褒められている時もあることに気づいたり、幼く見られる原因でもある自分の声もとても良いと言ってくれる方にも会ったので、このままで少しずつ成長していけばいいかと思うようになりました。これからも自分の良さをなくさずに成長していきたいです。

◇ぬいぐるみからの卒業

(講師：伊東 愛菜)

私は小さい頃からぬいぐるみが大好きで、家に常に沢山のぬいぐるみがありました。近所に住んでいたおばあちゃんに手縫いのぬいぐるみをプレゼントしてもらったり、近所のおもちゃ屋さんでお母さんからプレゼントしてもらったり…枕元や棚の上には常に可愛いぬいぐるみたちが並んでいました。ですが、年々部屋にぬいぐるみが増えていってしまい置き場が無くなったり、引越したりなどの理由で今まで何度もぬいぐるみたちとお別れするタイミングがありました。お別れする度に今までの思い出が蘇り、良き友と別れるような寂しさが胸に込み上げます。だからこそ、卒業式で友だちと別れる時のような…今でも時々ぬいぐるみを手にすることがありますが、できるだけお別れが辛くないように、最小限に抑えて生活しています。

◇首、肩コリからの卒業を目指して

(講師：伊藤 真澄)

私は緊張したり寒いと首、肩が凝ります。以前頭が割れそうな位の激しい頭痛に襲われ、自ら救急車を呼んで診てもらったところ、肩凝りからの緊張性頭痛とのことで、思わず苦笑しました。鍼やマッサージにお金をかけても、また元に戻ってしまうのが腑に落ちなくて、どうにかセルフケア出来ないものかと調べてたどり着いたのが、筋膜リリース（筋膜剥がし）です。そもそも凝り、痛みとは筋肉とその上の筋膜が癒着して炎症を起こし、それが痛みとして脳に伝わるそうです。やり方は簡単です。上皮をつまんで5秒引っ張った後、縦、横方向に各10回ずつ手でゆらします。この一連の流れを私は気の済むまで繰り返します。朝目覚めて寝たままやると、血行が良くなったのか身体が温まって、起きた時には頭もスッキリします。皆さんもよかったですら試してみてください。

◇マイカーとさようなら

(講師：岩田 美香)

若い頃から運転が大好きで、19才で運転免許証を取得した時から時間があればドライブを楽しみました。ドライブ好きは両親ゆずりで特に母は父よりも前に自動車免許証を取得しました。まだ私が幼い頃だったので女性が免許証を取得して車を持つことは珍しかったと思います。家族でいろんな所へドライブに行ったことを思い出します。両親にとってもそうでしたが、道民である私にとってもマイカーは必需品で、通学、通勤、買い物、レジャー等毎日活用しました。

学生の頃は、あこがれでスポーツカーに乗ってかなりお金をつぎ込みました。ガソリン代も今とほとんど変わらないので、今思えばもう少し考えて別のことにお金を使っていたらと反省しております。でもマイカーでのドライブは楽しい思い出がいっぱいで、ほぼ日本中を訪れました。フェリーにもいっぱい乗りました。さすがに沖縄ではレンタカーでした。ドライブをしていないところは、鹿児島県のみです。

どこの景色も良かったのですが、やっぱり北海道が最高です。特に、道東や道北は四季折々素晴らしいです。大自然の中を真っ直ぐにどこまでも続く道路がドライブを盛り上げてくれます。特に日の出前が絶景なので、自宅を真夜中のうちに出発しておりました。

仕事が忙しくなり、事故など社会的な責任も感じるようになり、引っ越しを契機に車を手放しました。最初のうちはかなり不便に感じましたが、今では精神的にも経済的にも大変身軽に感じております。

車が無い生活が何年も経ったのですが、たまにドライブをしている夢を見ます。生まれ変わった時は、是非ランクルでシルクロードを走ってみたいです。

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◇花粉症になった話

(講師：笹木 香里)

私は20歳頃に花粉症になりました。それまではなんともなく過ごせていたのですが、ある日庭のさくらんぼを食べた数分後に喉の内側が腫れて膨らんでいく感覚がありました。空気の通り道が塞がっていくように感じて急に息苦しくなり焦りました。あとはひたすら喉の中が痒く手で掻くこともできずにとてもしつこい時間が15分ほど続いたのが花粉症の初体験です。歯の検診で歯医者さんに行った時にお医者さんから「花粉症」との診断を受けました。シラカバ花粉症の弊害は、バラ科の果物の生食でアレルギー反応が起きることだそうです。りんご、桃、さくらんぼなどがそれに相当します。どれも生きていて美味しく食べていた果物ばかり。生食できなくなると知って本当に悲しかったです。10数年経ちアレルギー反応も初めの頃よりも薄くなっていますが、初めの苦しさは忘れられません。

◇春の好きなところ

(講師：山内 裕美子)

私は一年の中で春が一番好きなので、早く春にならないかなと思っています。私は春のあったかさと春のにおいが好きです。5月に誕生日があることも春の好きなところで。春は雪が解けて土が出てきて新芽が伸びたり、花が咲いたりしてエネルギーが溢れている感じがあって、自分も何かしてみようかなと思わせてくれます。また、春になるとカラフルな色が増えるので外を歩いていると楽しい発見が多いです。今はまだ外に雪が積もっていて寒いですが、3月くらいになればだんだん暖かくなってくるんじゃないかなと、待ち遠しく思っています。みなさんは四季の中で一番好きな季節はいつですか？

◇憧れ

(講師：森谷 美友)

私は絵を描くことはもちろん好きなのですが、作品を鑑賞することも同じくらい好きです。どんな作品でもわくわくしますが、やはり教科書でも見るような名画を鑑賞するときは特別な気持ちになります。私が特に思い出に残っているのはフェルメールの「牛乳を注ぐ女」です。有名な作品であることに加えて、ここまで美しく光り輝いている作品は初めてみたので興奮したことを覚えています。いつかは一人で海外に行って、美術館巡りをしたいと考えているのですがまだ現実的ではありません。そこで私はあることを発見しました。それは原田マハさんの小説を読むことです。マハさんの小説は実際の絵画やアーティストを題材にしたものが多く、特に名画を直接見た時の興奮や心に響いた想いが物語の中で多く表現されています。いつか自分が憧れの名画を見た時のイメトレだと思ってたくさん読んでいます。

◇はじめての

(講師：佐藤 香織)

年末年始に初めての尾骨骨折をしました。骨折自体が初めてだったので「これが骨折かあ。骨折を経験した！」と全く嬉しくはないけど経験値を得たような気がしました。本当に全く嬉しくはないけど。この経験により同じく骨折を体験した人と話が盛り上がりたりしました。くしゃみをする強い痛みが走ったのでしばらくはくしゃみが怖かったし回復を感じる基準にもなりました。せっかくなので尾骨について調べてみると、なんとお母さんのお腹の中にいる段階では人にもしっぽがついているそうです。どうせならフサフサのしっぽが第三の手のように動かせるしっぽつきで生まれたら便利なのにな～と想像しました。なぜ人間にはしっぽがないのかまだわかっていないそうです。

◇春うらら

(講師：伊東 愛菜)

春になると雪が少なくなり、代わりに暖かい空気と共にふきのとうやつくしなど様々な植物の芽吹きを見ることが出来ます。溶けかけの雪の中にひっそりと佇む植物を見ると、長い長い冬の終わりを私とその植物と一緒に喜んでいるような、お疲れ様おめでとうと心の中でつい呟いてみたくなります。春は希望に溢れた季節。学年が変わったり、新しい学校生活、新しい出会いがあったり……。人間らしい春への心持ちがある傍で、植物達もひっそりと、でもキラキラと春への喜びをいっぱいアピールしているのかもしれない。私自身、こらからの暖かい日々にとて希望がいっぱいです。

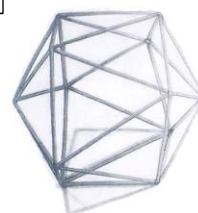
◇お餅

(講師：伊藤 真澄)

私はお餅を食べると、祖父母の事を思い出します。私が子供の頃、お正月には親戚中が集まって、江戸っ子で江戸指物師（釘を一切使わずに家具を作る職人）だった祖父が作った杵と臼（きねとうす）と祖母が蒸したもち米でお餅をつくのですね。そして長～い板に粉を振るい、出来たてのお餅をちぎって丸めたり伸ばしたりして、黒豆入りなまこ型、のし餅、あんこ餅、草餅、鏡餅を次々と手早く作ります。その作業を興味深く見ていました。私はお餅に餡子を包む係でした。祖母が作った粒餡の塊のなんと美味しそうなこと。それだけでも食べたいのをぐっところえ餡子を包むのでした。冷めてもまた温めればモチモチして美味しかった皆で作ったお餅。昭和の古き良き思い出の一つとして、忘れないでおこうと思うのでした。

冬期講習Dコース

女性「幾何学美」



クリスマス展2022 REIWA 4. アンケートフキダシ入賞作品発表

2022年12月21日（水）から24日（土）までの期間に開催しました展示会では、ご来場の皆様にアンケートをお願いしました。更に2023年1月25日に行いましたクラーク高校美術デザインの授業でも一年間の授業を振り返り、アンケートをお願いしました。任意にもかかわらず、たくさんのアンケートをいただきました。心よりお礼を申し上げます。

アンケートに記載した4コマまんがのフキダシに記入していただく企画に、たくさんのお答えをいただきました。本当にありがとうございました。アンケートの4コマまんがの作者は、一般コース高校1年生ペンネームR i k oさんの作品で、実際のタイトルとフキダシの正解を今号で発表させていただきます。皆様のお答えはいかがでしたでしょうか？

リボンハウス絵画教室のまんが講座も丸5年が経ち、これまで沢山の受講をいただきました。どの受講生も大変意欲的で、将来漫画家になられる方が出てくるかもと期待しております。また、クラーク高校の2022年度美術デザインの授業も3月に2年目を無事に終了できて嬉しく思っております。

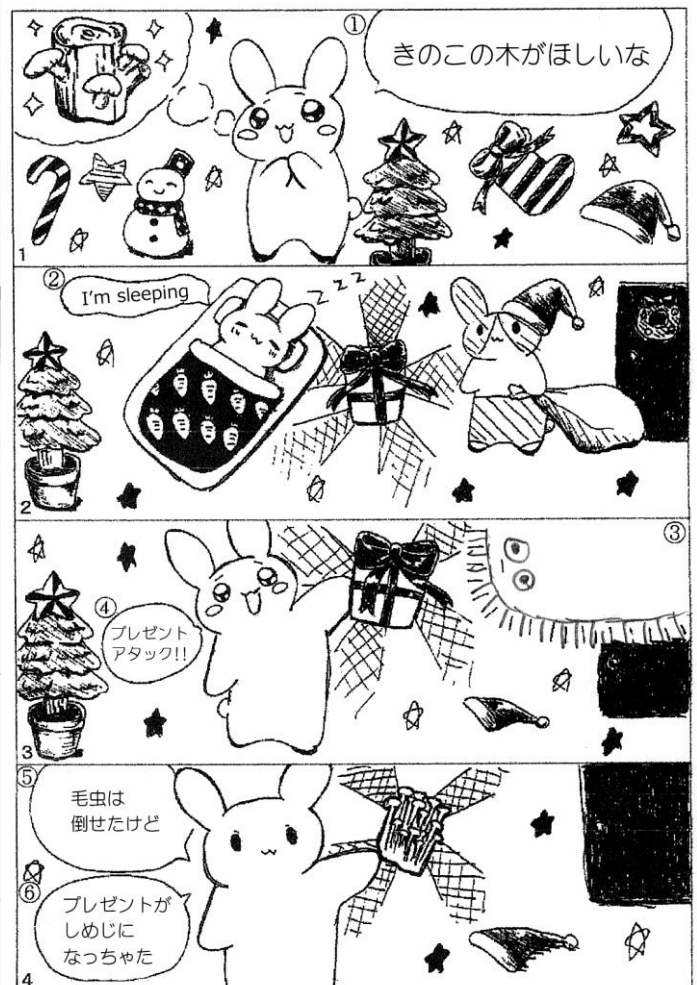
今年も春・夏・冬休みに合わせて特別講習「まんが入門」コースを開講します。また、5月から11月までの期間、月1回で特設「まんがテクニック応用講座2023」も開講します。クラーク高等学院美術デザインも3年目を迎えます。たくさんのご参加をお待ちしております。（詳しくは各ご案内をご覧くださいませ）

☆フキダシの答え☆



ペンネーム Riko

「しいたけを栽培しよう！」



一席＜笹木香里賞＞

クラーク高等学院美術デザイン1年生徒



二席<岩田美香賞>
小3女子「楽しくないクリスマス」



三席<リボンハウス賞>
小1女子「きのこのリボン」



◀冬期講習 B コース
小6男子「好きな食べ物」



▶冬期講習 S コース
高3女子「特別な宝物」



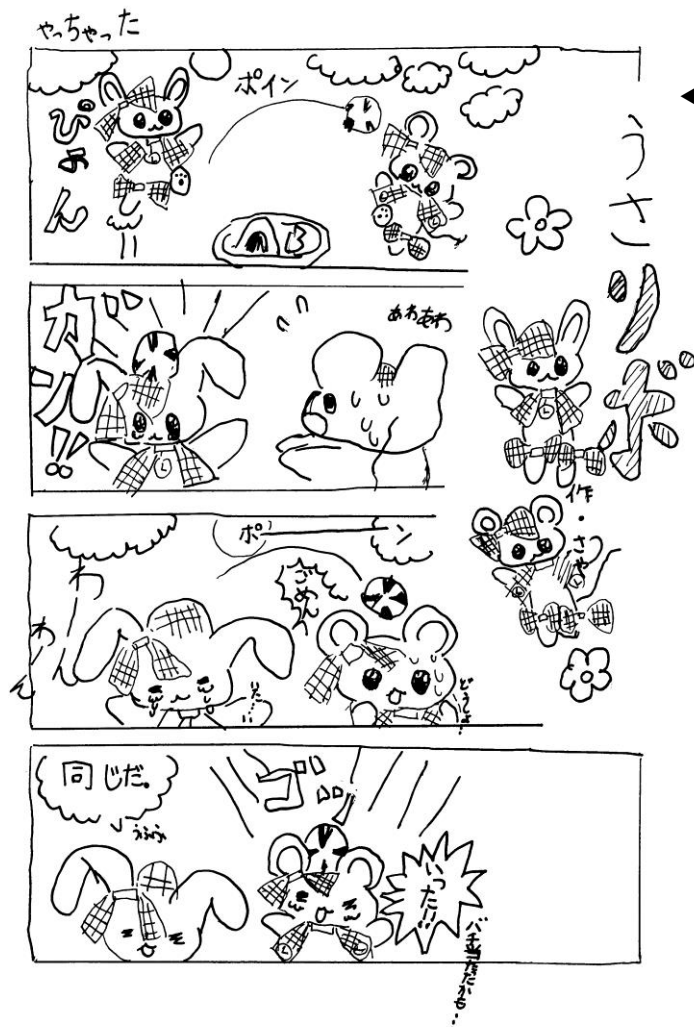
◀高1女子
「ぎょギョ魚!」



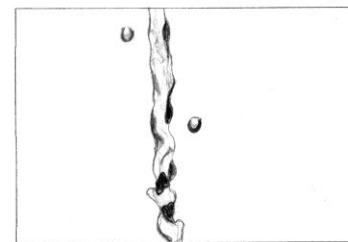
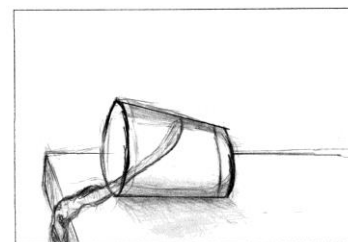
▶冬期講習 S コース
高1女子「フレッシュだよ」



▲まんがスキルアップコース PN: じゅー「TFC」



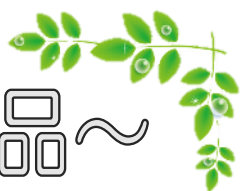
◀4コマまんが入門コース
PN: さや 小3女子
「うさリポ」



▶クラーク高等学院美術
デザイン1年生徒
PN: 紫式部「水」



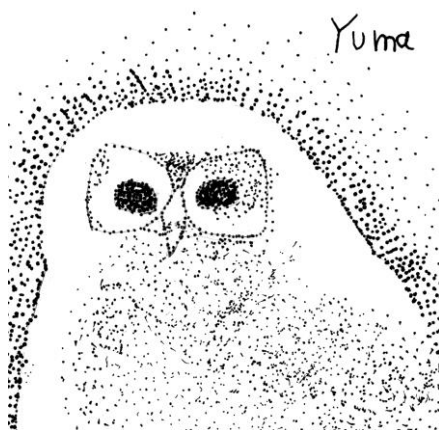
～冬期講習 2022 生徒さんの作品～



◀点描画の発展 小6男子
「生竜の地 史上最大の決戦」

▶点描画の入門 女性
「冬からの贈り物」

▼点描画の入門 小2男子
「森の中にいるフクロウ」



▲冬期講習 C コース 水墨画
小6男子「唯一の色」

▶点描画の入門 小3女子
「なぞのあしあと」



▼冬期講習 D コース 水墨画
女性「孤高」

▼冬期講習 D コース 水墨画
女性「嵐飛ぶポッチャリ鳥」



◀冬期講習 C コース 水墨画
小6男子「大空の支配者」



大通教室（本部） 〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス水彩画教室／ほっとステーション絵画教室
クラーク記念国際高等学校札幌大通キャンパス美術デザイン科

<https://ribbonhouse-artschool.jp/>